

高校演劇コンクール近畿大会優秀校
第20回「春秋座」招待公演『演じる高校生』
イメージビジュアル募集

<募集要項>

「演じる高校生」とは、高校演劇コンクール近畿大会の優秀校2校を春秋座の本格的な舞台に招待し作品を上演する企画です。春秋座のこけら落とし以来、毎年開催し今年度で20回目を迎えます。本公演の宣伝告知物に使用するイメージビジュアルを募集します。

■求めるイメージ

- ・「高校生」の多様なイメージを表現したもの。
- ・近畿圏の代表校による良質な作品が上演されることが伝わるもの。
- ・観客層は高校生とその関係者が多いが、一般の方にもたくさんご来場いただけるよう、観客層を広げられるようなイメージ。

■製作規定

- ・Adobe Illustrator の A4 サイズ (+塗足し 5mm 程度) のデータ (フルカラー/CMYK)、または A4 サイズ (+塗足し 5mm 程度) 解像度 400dpi 程度の JPG (フルカラー/CMYK) データ。
- ・劇場ウェブサイト、宣伝告知物のイメージビジュアルとして使用します。
- ・Illustrator データにリンク画像を配置している場合はリンク画像をフォルダに同梱して下さい。
- ・イラストに文字要素は入れないで下さい。
- ・手描きのイラストでの応募も可。
- ・以下のタイトルロゴをイメージの一部として必ず入れること。
第20回「春秋座」招待公演『演じる高校生』
- ・作成したイメージビジュアルに合わせた独自のキャッチコピーを盛り込むことも可とします。

■採用作品、優秀作品の著作権は学校法人瓜生山学園に帰属します。

利用目的：展示発表および宣伝告知物。

掲載物には「イメージビジュアル」担当としてお名前を表記します。

■募集受付期間 7月20日(月)～8月21日(金) 17時締切

■採用作品 1点 ※該当作品なしの場合もあり。

優秀作品 10～20点程度

高校生投票による優秀作品 数点

■応募資格 瓜生山学園生であること (個人での複数応募可。チームでの応募可)。

■応募・お問合せ先

提出時に、**氏名、所属、学年、連絡先**（メールアドレス・携帯電話番号）、**イメージビジュアルのコンセプト**（100字程度）を明記して下さい。

メール提出 k-pac@kua.kyoto-art.ac.jp

件名に【演じる高校生イメージ応募（または問合せ）】と明記。

ファイル名は「演じる高校生イメージ応募_氏名」として下さい。

添付ファイルではなく、宅ファイル便、**firestorage**などのリンクでご提出下さい。

手書き作品や作品データを直接提出したい場合は、メールにてお問合せ下さい。

（担当：井出・南・河本）

■8月末～9月にかけて審査し、入選された方には9月上旬に結果をご連絡します。

■採用作品のブラッシュアップについて

ウェブサイト、宣伝告知物での利用に向けて、ブラッシュアップやレイアウトの作業をお願いする場合があります。ブラッシュアップ作業予定期間：9月上旬～10月上旬

■採用特典

採用作品 「演じる高校生」 ご招待2名、および賞金10,000円

優秀作品 「演じる高校生」 ご招待1名

高校生投票による優秀作品 「演じる高校生」 ご招待1名

※入選作品は、学内・公演会場で展示する場合があります。

■感染症拡大の情勢により内容が変更になる場合もあります。何卒ご了承ください。

■公演概要

高校演劇コンクール近畿大会優秀校 第20回「春秋座」招待公演

『演じる高校生』

2021年1月24日（日）14時開演 ※開場は開演の30分前

会場：京都芸術劇場 春秋座

主催：学校法人瓜生山学園 京都芸術大学 舞台芸術研究センター・近畿高等学校演劇協議会
（旧名称 京都造形芸術大学）

後援：京都市教育委員会・京都新聞（ともに予定）

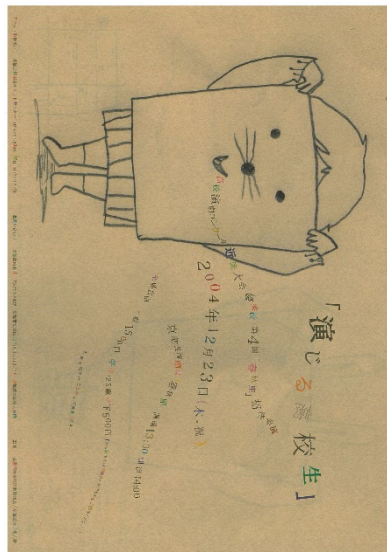
<『演じる高校生』上演校決定までの過程>

1. 高校演劇コンクール 地区大会・各府県大会（参加校：276校※）
※近畿高等学校演劇協議会加盟校数（2019年度）
2. 近畿大会（参加校：10校）→秋に優秀校2校が決定！

■参考資料：「演じる高校生」過去チラシ



第3回 (2003年度)



第4回 (2004年度)



第5回 (2005年度)



第7回 (2007年度)



第8回 (2008年度)



第9回 (2009年度)



第10回 (2010年度)



第11回 (2011年度)



第12回 (2012年度)



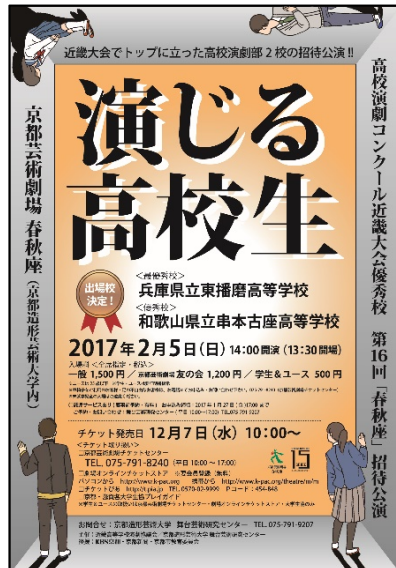
第13回 (2013年度)



第14回 (2014年度)



第15回 (2015年度)



第16回 (2016年度)



第17回 (2017年度)



第18回 (2018年度)



第19回 (2019年度)